

University of Niigata Prefecture
Economic and Social Research Institute of
Northeast Asia

北東アジア地域の経済社会研究を中核とする研究拠点

ERINA-UNP

新潟県立大学

北東アジア研究所

2023.4

start



新潟県立大学北東アジア研究所

(ERINA-UNP)

北東アジア地域との交流拠点の新潟において、北東アジア地域の経済社会を研究する本格的学術拠点として、新潟県立大学北東アジア研究所が誕生します。旧環日本海経済研究所の蓄積を引き継ぎ、北東アジアに関する県内・国内外の研究を結節する研究拠点として新たな一歩を踏み出します。

■ 研究所長ご挨拶



東京大学法学部卒業。日本興業銀行(みずほ銀行)パリ支店長、執行役員調査部長、独立行政法人経済産業研究所理事長などを経て、2020年4月より本学国際経済学部教授、2023年4月に北東アジア研究所所長として就任。
(主な研究分野) ●国際金融 ●マクロ経済分析

本年4月、日本における北東アジア地域との交流の中核拠点である新潟に、北東アジア地域の経済社会を研究する本格的学術拠点として、新潟県立大学北東アジア研究所(英文略称ERINA)が設置されます。この研究所は、旧環日本海経済研究所の蓄積を引き継ぎ、北東アジア研究の中核的学術拠点となることをめざします。研究所設立にあたっては、設置団体である新潟県をはじめ、ご支援賜りました各界の方々、県民の皆様には厚く御礼申し上げます。

本研究所は3つの研究活動を柱とします。第一は、北東アジア各国の経済社会に関する基盤的研究の推進です。北東アジア研究に関して新潟県が内外に誇れる学術研究の基盤を形成することに努めます。第二は、北東アジアをはじめとするグローバルな経済社会と新潟にかかわる経済社会的諸課題に対して、県内外の研究機関と連携し、オープンな研究組織として卓越した研究をめざします。北東アジア地域が直面する経済社会の諸課題は多様です。多角的視点から様々な研究者との共同研究を通じて、幅広く深い研究を担える拠点となるよう取り組みます。第三は、蓄積した学術成果が、本学の教育はもとより県内大学をはじめ様々な教育機関の活動、産業界・企業・行政・NPOなどの北東アジア地域にかかわる諸活動に活用されるよう貢献します。

本研究所は1研究部門と小規模で発足しますが、新潟県立大学の学部・研究科との連携・協力の下に教職員一同、県民の皆様をはじめご支援いただいている各界からのご期待に沿えるよう全力を挙げて研究活動に取り組みます。北東アジア研究所へのご支援、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

新潟県立大学北東アジア研究所 所長 中島 厚志

■ 研究活動の3本柱

経済社会基盤研究

北東アジア地域に属する五か国(中国、ロシア、モンゴル、韓国、北朝鮮)各国の経済、社会、政治等に関する基盤的な研究

プロジェクト研究

北東アジア及び同地域を含んだアジア・太平洋、ユーラシア等の地域と共存しつつ発展する新潟の経済、産業、地域社会に係わる諸課題の調査研究

社会貢献

行政・経済団体等への知見の提供及び企業向けセミナーや県民向けシンポジウムの開催など、社会の幅広い層を対象とする知識獲得の場や学習機会の提供

教員紹介 ※職位別五十音順



教授

新井 洋史 (アライ ヒロフミ)

東京大学大学院工学系研究科修士課程修了(工学修士)。新潟県庁、旧環日本海経済研究所調査研究部長兼主任研究員を経て、2023年4月に本研究所の教授として就任。

〈主な研究分野〉

- ロシア経済 ● 北東アジア地域協力 ● 国際物流



教授

シャクダル エンクバヤル

モスクワ軽工業大学卒、国際大学大学院(国際開発学修士)、新潟大学大学院(経済学博士)。モンゴル農業・産業省局長、旧環日本海経済研究所主任研究員などを経て、2023年4月に本研究所の教授として就任。

〈主な研究分野〉

- 経済開発 ● 貿易政策 ● 気候変動・脱炭素



教授

中島 朋義 (ナカジマ トモヨシ)

ボストン大学大学院経済学専攻修士課程修了。旧環日本海経済研究所主任研究員などを経て、2023年4月に本研究所の教授として就任。

〈主な研究分野〉

- 国際経済学 ● 国際貿易論



教授

三村 光弘 (ミムラ ミツヒロ)

大阪外国語大学朝鮮語学部卒業後、大阪大学法学部に編入。大阪大学大学院法学研究科博士後期課程修了。博士(法学)。旧環日本海経済研究所主任研究員を経て、2023年4月に本研究所の教授として就任。

〈主な研究分野〉

- 北朝鮮経済 ● 北朝鮮法 ● 北東アジアの経済協力 ● 世界の多極化とユーラシア



准教授

董 琪 (トウ キ)

東京大学農学生命研究科農業・資源経済学専攻博士課程修了。PhD. In Agriculture.

旧環日本海経済研究所研究員を経て、2023年4月に本研究所の准教授として就任。

〈主な研究分野〉

- 農業経済 ● 開発経済 ● 中国経済



准教授

李 春霞 (リ シュンカ)

専修大学大学院経済学研究科博士課程修了。博士(経済学)。専修大学経済学部助教、旧環日本海経済研究所研究主任を経て、2023年4月に本研究所の准教授として就任。

〈主な研究分野〉

- 中国経済 ● 知財とイノベーション

2023年度研究活動

● 調査研究の取組



北東アジア地域の中核的な交流拠点を目指す新潟県の国際戦略を踏まえた、新潟県と北東アジア地域をめぐる将来ビジョンとその実現に係わる諸政策に資する研究の推進

〈研究課題〉 ◆**経済社会基盤研究**

- 北東アジア各国/地域の経済発展シナリオの研究(開発経済、経済協力、貿易政策、知財イノベーション、サプライチェーン、物流ネットワーク)

◆**プロジェクト研究**

- 北東アジア地域の経済連携、研究開発や物流
- 北東アジア地域におけるSDGs(貧困、健康、環境など)
- 北東アジア地域における農業発展

● 学術交流の推進



定期的な国際研究集会の開催等、国内外の研究者との情報交換や交流の推進

● 研究成果の普及啓発

研究所が主催するセミナーや国際会議での発表、国際的専門ジャーナルへの投稿、英文書籍の刊行等

● 北東アジア産学連携推進室の設置

セミナー開催や個別相談を通じた、北東アジア地域との経済・ビジネス交流や国際会議の支援等





 新潟県立大学
University of NIIGATA PREFECTURE

〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬471番地
企画広報課 TEL:025-368-8224
FAX:025-270-5173
E-mail:unp@unii.ac.jp



<https://www.unii.ac.jp/>